

2015（平成27）年2月28日

保護者の皆様へ

関西大倉高等学校
校長 尾崎 正敏

学校評価アンケート結果のお知らせ（高等学校）

向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々、ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校教育にご理解並びにご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、12月に行わせていただきました学校評価アンケートにつきまして、集約終了致しましたので、ご報告申し上げます。また、ご多忙にもかかわらずご回答いただきありがとうございます。今回のアンケートは、質問項目につきましては、昨年同様35項目、4段階（よく当てはまる・ほぼ当てはまる・あまり当てはまらない・全く当てはまらない）として588名の皆様（高一：261名、高二：191名、高三：136名）よりご回答をいただき評価していただきました。回収率は昨年より高一学年が約13%、高二学年約3%程度低下しましたが、逆に高三学年は実施時期を早めたこともあり、約11%回収率がアップしました。下記に、今後の課題として、主立ったものを簡単に記させていただきます。また、結果につきましてはHP上に公表させていただきます。

記

I 回収状況

昨年：	高一学年（322件：66.5%）	高二学年（264件：41.8%）
	高三学年（58件：10.6%）	
今年：	高一学年（261件：53.7%）	高二学年（191件：38.7%）
	高三学年（136名：21.7%）	

II 課題

① 3「他校にない特色ある教育を行っている」

他校にはないこの広大な校地を有効に利用しようと考え、一昨年夏より、里山サポートネット・茨木の方々のご協力により、校内の森林・竹林の整備にかかっております。年20回程度ご協力いただいておりますが、7万㎡の広大な校地であ

り、まだ、十分とはいえません。多少、日数もかかるかと存じますが、整備の後には、総合学習などに広く利用する方向で考えております。一度、整備が進みました0号棟（高三棟）北側をPTA 総会やご来校時にでもご見学下さい。

6「進路にかかわる連絡や情報をきめ細かく提供している」関係

下記に記載しました②34とも係わりますが、総合学習やLHRにおきまして「進路ノート」などを使い、キャリア教育を推進すべく内容検討を行っております。新年度にむけ、関西と関わりのある企業約15社にお願いし、企業から提示された課題について、各クラスのグループで研究を行い、プレゼン発表するというものです。各社への働きかけと課題が揃いますまで、多少時間が要するかと存じます。ご理解いただきますようお願い申し上げます。また、進路に関する行事については、随時整備をしまいましたが、大学進学との結びつきを考えると、まだまだ、取り組みは浅いようです。今後も生徒が主体的に取り組めるよう精査し進めて参ります。

② 34「生徒と保護者と地域の人たちが交流する機会が設けられている」

一昨年・昨年同様、この項目については「あまりあてはまらない」の評価が高いようです。前述しましたように、北摂近隣の公共団体や本校と関わりのある企業様にお願いし、キャリア教育の一旦を担う取り組みを他の私学に先駆け実施していきます。

次に、高二学年の1学期に、古典芸能鑑賞会（狂言、落語、津軽三味線など）を開催し、保護者の方にもご案内を差し上げるとともに、近隣の地域の方々にもご案内を差し上げ、同じ機会に鑑賞していただいております。

再度、ご案内の広報のあり方や実施時期を含め、周知徹底を図るべく努力致します。

最後に、単に上記にあげた項目だけにとどまらず、今後の教育活動改善のために、保護者の皆様のご助言等も取り入れるとともに、更なる飛躍を目指していく所存です。今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

以上